



みなみ通信

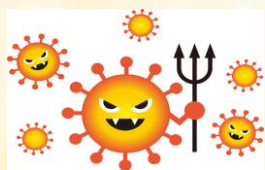
青森市南地域包括支援センター

令和5年度 第1回 青森市高齢者介護相談協力員研修会

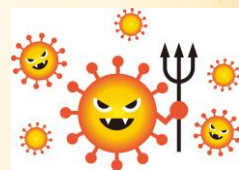
6月28日（水）はまなす会館にて高齢者介護相談員31名、居宅介護支援専門員33名、薬局2名の計66名の方にご参加いただき、「高齢者のコロナの影響とうつ病～ストレスと自殺から読み解く～」と題し青森大学名誉教授・MHSW事務所代表・認定NPO法人あおいもりのちの電話理事長 藤林正雄氏に講話をしていただきました。



うつ病、ストレス、自殺の言葉の意味やコロナ禍の高齢者への影響、高齢者の自死について学び、実際の対応まで90分の講義でしたが講義後に質問も出されるなど参加者の真剣さが伝わってきました。



引き続き感染症にご注意下さい



現在青森市内では新型コロナウイルスに注意が必要です。
引き続き感染には気を付けましょう。



裏面あり➡

認知症の正しい知識を深めませんか？

認知症は誰にでも起こりうる**身近な病気**です。

今のうちから予防や認知症になっても住みやすい地域について一緒に考えてみませんか？

高齢化の進展に伴い、**2025年には認知症の人は約700万人（65歳以上高齢者の約5人に1人）**となる予測がたてられています



令和元年6月

認知症施策推進大綱 関係閣僚会議で決定。

令和5年6月14日

「共生社会の現実を推進するための認知症基本法」が成立。



認知症地域支援推進員とは



市町村ごとに配置され、地域の支援機関間の連携づくりや「認知症ケアパス」の作成・活用の促進、認知症カフェを活用した取組の実施、社会参加活動促進等を通じた地域支援づくり、認知症の人や家族への相談などへの対応等を行っています。



青森市南地域包括支援センターには認知症地域支援推進員がいます。出前講座や認知症サポーター養成講座等、ご興味がある方はまずはご連絡下さい。

【問い合わせ先】

青森市南地域包括支援センター

住所：青森市妙見3丁目

電話：017-728-3451

担当：高杉、藤井、吉崎

※青森市南地域包括支援センターは青森市から業務の委託を受けて運営しています